

八戸市内延べ宿泊者数

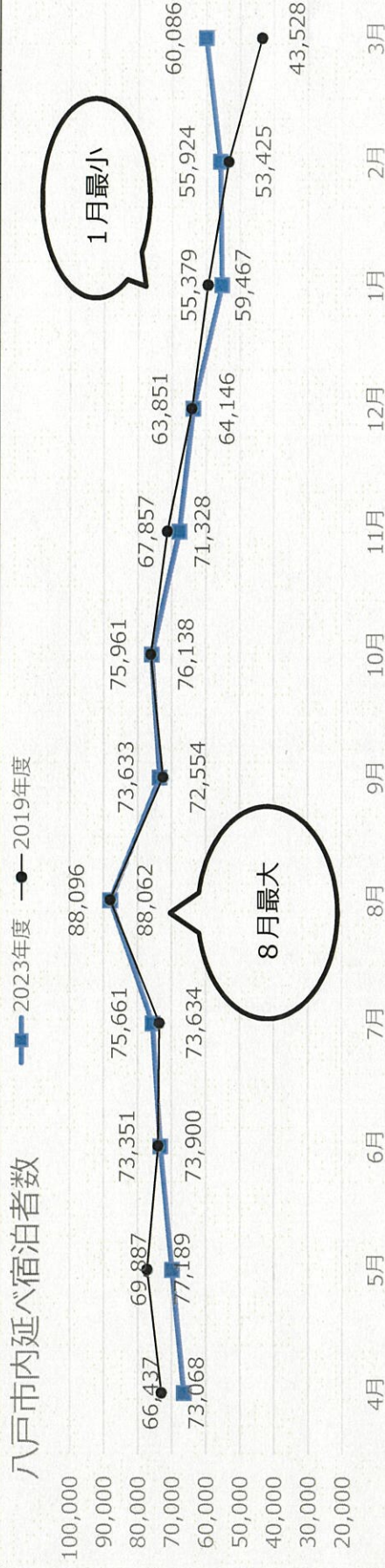


■ 八戸市内延べ宿泊者数 / 月別宿泊者数

(単位:人泊)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	66,437	69,887	73,351	73,351	75,661	88,096	73,633	75,961	67,857	63,851	55,379	55,924	826,123
令和元年度	73,068	77,189	73,900	73,900	73,634	88,062	72,554	76,138	71,328	64,146	59,467	53,425	826,439

八戸市内延べ宿泊者数



※ VISITはちのへ調べに基づき作成

〇現状

- ・令和5年度の宿泊者数は826,123人となっており、コロナ禍前の令和元年度(826,439人)とほぼ同等の水準に回復。
- ・令和5年度の宿泊者数の多い月は8月の88,096人、少ない月は1月の55,379人で、32,717人減少(減少率37.1%)している。

〇課題

- ・閑散期である1月～3月の冬季の需要拡大。

八戸圏域外国人宿泊者数



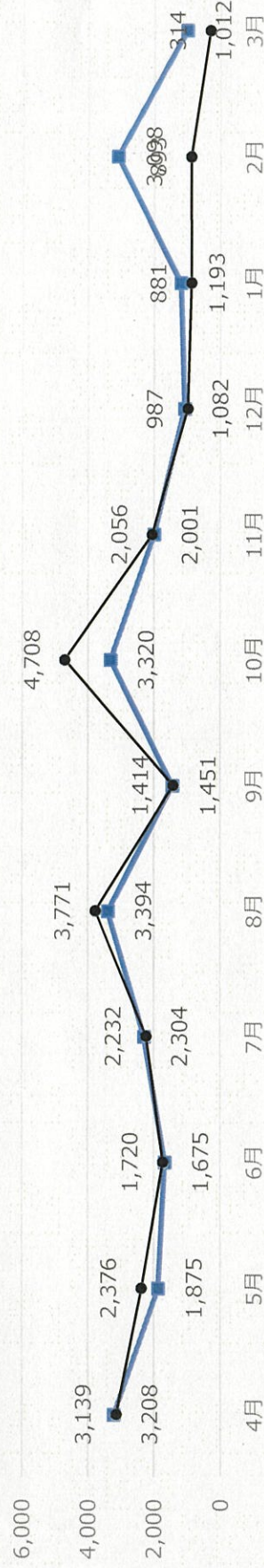
■ 八戸圏域外国人宿泊者数月別宿泊者数

(単位:人泊)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	3,208	1,875	1,675	2,304	3,394	1,451	3,320	2,001	1,082	1,193	3,098	1,012	25,613
令和元年度	3,139	2,376	1,720	2,232	3,771	1,414	4,708	2,056	987	881	893	314	24,491

八戸圏域外国人宿泊者数月別

■ 2023年度 ● 2019年度



※VISITはちのへ調べに基づき作成

○現状

- ・令和5年度のインバウンドの宿泊者数は25,613人となっており、コロナ禍前の水準を上回っている。
- ・宿泊者数全体に占めるインバウンドの割合は約3%となっている。
- ・4月、8月、10月の宿泊者数が多い。
- ・令和5年度の2月は、YSアリーナにおいて、スピードスケートの世界大会があり、例年の3倍程度になっている。

○課題

- ・青森県全体のインバウンドの宿泊者数に占めるインバウンドの宿泊者数は約6%であり、県と比べると八戸市のインバウンド宿泊者数の割合が低い。

はちのへエリア観光アンケート集計レポート



はちのへエリア観光アンケート集計レポート

項目	宿泊客		日帰り客	
	R05	R04	R05	R04
平均旅行消費額（1人あたり）	¥26,442	¥24,782	¥5,214	¥5,527
内訳				
お土産費	¥4,989	¥5,138	¥2,030	¥2,286
飲食費	¥8,185	¥7,697	¥1,970	¥1,994
交通費	¥2,080	¥2,179	¥852	¥984
宿泊費	¥10,487	¥9,172	-	-
施設入場料や体験料、その他	¥701	¥596	¥361	¥263
来訪者満足度（大変満足率）	38.0%	33.8%	27.9%	27.0%
満足率（大変満足率＋満足率）	88.2%	87.2%	86.6%	81.9%
リピーター率	70.6%	70.3%	77.4%	68.1%
平均宿泊数	1.67	1.7	1.7	1.67
有料宿泊者1人1泊あたり宿泊費	¥7,708	¥6,059	-	-

○現状

- ・令和4年度と比較し、令和5年度の宿泊客の平均旅行消費額が上がっているが、飲食費と宿泊費の増に伴うもの。
- ・宿泊者は約7割がリピーターで占めている。
- ・平均宿泊数は約1.7

○課題

- ・旅行消費額やリピーター率などの向上。

※VISITはちのへ「エリア観光アンケート」に基づき作成